修復中のはしご車の概要

令和７年12月10日（水）
消　防　局　施　設　課

1　諸元および配置から引退までの経緯

1935年
（昭和10年）製造

※国内で唯一現存する車両

全長	9.52m	車幅	2.26m	車高	2.84m
車体総重量	10.754トン				
エンジン	M68型　直列6気筒　7544cc　95馬力				
シャシー	ベンツ社（ドイツ）製				
ぎ装	カールメッツ社				
はしご伸長	30m				
ポンプ	タービン2段式（バランス） 規格放水量：660ガロン（約2,500ℓ） 最高圧力　：180psi（ポンド）（約1.24MPa）				

年　月　日	内　　容
昭和10年3月31日	購入（72,500円※高層建築物関係者の寄付：42,500円、県・市で各15,000円）
昭和10年5月13日	広小路通りをパレード後、中消防署に配置（東区武平町）
昭和43年1月	老朽化により出動車両から退役
昭和43年9月	消防学校に配置換え
昭和44年3月12日	抹消登録、消防学校の教材として標本模型（備品）となる

2　修復の状況

- 中日本自動車短期大学と協定を締結（H28.12.16）
  本市は修繕により市民の防火思想の普及高揚に寄与するとともに、大学は教育研究の一環として活用する

- 主な修復箇所
  エンジン、クラッチ、トランスミッション、ブレーキ
  ステアリング、サスペンション、フレーム、ボディ
  燃料タンク、電装品、ホイール、タイヤなど

3　抹消登録後の展示歴等

年　月　日	内　　容
昭和44年～48年	消防局OBによる「ベンツ愛護会」が定期的に整備
昭和63年	スポンサーを募って民間の整備工場にてレストアするも走行までは至らず
昭和63年10月1・2日	「おもしろ消防広場」で展示
平成2年10月6・7日	「交通安全トライ＆トライセーフティスタジアム’90」で展示
平成5年5月15・16日	第22回NAGOYA輸入車特選中古車フェアで展示
平成22年5月～6月	職員有志により走行を試みるも、ブレーキ、ミッション等が不良であり、修繕不可能のため断念
平成30年、平成31年 令和5年の各年の1月	出初式併催の「ふれあい広場」で展示

4　修復後の方向性

「修復後は消防出初式で動く姿を披露し、その後は展示といった静態保存を前提に防火・防災指導の普及啓発の一助となる活用方法を検討していく」　（令和６年２月本会議での消防局答弁）